

労働者向け概要書

Portable long service leave (ポータブル長期勤続休暇)

ポータブル長期勤続休暇とは？

ニューサウスウェールズ州のコミュニティサービス業界において、フルタイム、パートタイム、およびカジュアル（臨時雇用）の労働者を対象とした「ポータブル（移管可能な）長期勤続休暇」制度が導入されました。この制度により、異なる雇用主のもとで勤務した期間を合算して、認定勤続年数を積み上げることが可能になります。

本制度は、Long Service Corporation（ロング・サービス・コーポレーション、LSC）によって運営されています。LSCは、建築・建設業、契約清掃業、およびコミュニティサービス各業界におけるポータブル、つまり持ち運び（移管）が可能な長期勤続休暇制度の管理を担当するニューサウスウェールズ州の政府機関です。

コミュニティサービス業界のポータブル長期勤続休暇制度

このポータブル長期勤続休暇制度は2025年7月1日に開始され、同日以降に勤務した期間はすべて休暇の算定対象となります。コミュニティサービス業界での7年間の認定勤務期間を満了後、ポータブル長期勤続休暇を取得することが可能になります。

2025年7月1日以降、登録事業主は被雇用者に代わって四半期ごとに Portable Long Service Leave Fund（ポータブル長期勤続休暇基金）へ拠出を行わなければなりません。同じ業界内で転職した場合でも、認定された勤続期間は本制度において維持され、引き続き積み立てられます。

2025年7月1日から12月31日までの間にコミュニティサービス業界で雇用されていた労働者には、LSCから365日分の Foundation Worker（ファウンデーションワーカー）勤続クレジットが付与されます。

このポータブル制度は、あなたが現在の雇用主のもとで既に得ている長期勤続休暇に取って代わるものではありません。Long Service Leave Act 1955（1955年長期勤続休暇法）に基づいて長期勤続休暇の取得資格を得た場合は、その休暇を雇用主に直接申請する必要があります。

対象となるのは誰ですか？

ニューサウスウェールズ州のコミュニティサービス業界において該当する業務に従事している場合は、本制度の対象となります。対象となるかどうかは、職務名だけでなく、提供するサービスの種類や実際の業務内容に基づいて判断されます。

雇用主が登録されているかどうかは、Service NSW（サービス・ニューサウスウェールズ）の [Community Services Industry Business Lookup Tool](#)（コミュニティサービス業界事業者検索ツール）を使用して確認できます。雇用主がリストにない場合は、雇用主に登録の確認を依頼するか、ロング・サービス・コーポレーションにお問合せください。

ロング・サービス・コーポレーション

勤続期間の記録方法

雇用主は、対象となるすべての労働者を登録し、四半期ごとにLSCへ勤務期間を報告する必要があります。労働者は、Worker Portal (ワーカー・ポータル) で登録手続きを完了し、個人のMyService NSW (マイサービス・ニューサウスウェールズ) アカウントを通じて本人確認を行う必要があります。登録が完了すると、キャリアを通じて有効な労働者番号が発行されます。将来別の事業者に雇用された場合は、勤務期間が継続して正しく記録されるように、この番号を提示して確認する必要があるかも知れません。

コミュニティサービス業界であれば、どの事業主のもとで働いてもあなたの勤務実績はすべて計上されます。たとえ勤務先が変わったとしても、LSCはあなたの勤務実績をすべて記録し、合算します。

休暇取得資格および休暇の取得

2025年7月1日以降、業界での認定勤続期間が7年に達した時点で、ポータブル長期勤続休暇を取得することができます。これは、登録された全雇用主における総勤続期間に基づいて算定されます。

取得資格を得たら、「ワーカー・ポータル」を通じてLSCに休暇申請を提出することができます。雇用主による休暇申請の承認後に、LSCからの支払いが行われます。

一度に取得できる休暇の期間は、最低2週間からになります。

支給額は、認定された勤続期間と通常の総賃金の平均額に基づいて計算されます。申請時にLSCが支給額の確認を行います。

ポータブル長期勤続休暇の支給金は課税対象所得として扱われ、これらの支給金に対してスーパーアニュエーション(年金拠出金)は支払われません。

勤続期間の確認と詳細情報の更新

2026年4月以降、「ワーカー・ポータル」にアクセスできるようになり、以下のことが可能になります：

- コミュニティサービス業界における勤続年数の確認
- 雇用主の拠出額の確認
- 連絡先情報の更新。

LSCがあなたの労働者プロフィールを作成し、対象となる場合は自動的に「ファウンデーションワーカー」ボーナスクレジットを追加します。毎年7月には、年次明細書が送付されます。

雇用の中断

コミュニティサービス業界での勤務を中断した場合でも、最大4年間まではそれまでの勤務年数を失わずに維持することが出来ます。拠出金が終了した場合や一時的に別の業種に移った場合でも、勤務年数は保護されます。

詳細情報

ロング・サービス・コーポレーションのウェブサイトをご覧になるか、以下までお問い合わせください：



13 14 41



Long Service Corporation - NSW